

大阪鳥取県人会報

発行：大阪鳥取県人会
発行責任者：川島 清春
編集責任者：上口 敦弘
印刷：(株)新風書房

〈題字〉故 高野泰明前名誉会長 第107号 令和6年2月15日

◆事務局連絡先 〒630-8101 奈良市青山2丁目2-14 高塚 徹
TEL・FAX 0742-23-9541 E-mail: takatsuka@citrus.ocn.ne.jp

令和6年
迎春



「新春互礼会」で和やかに交流

1月18日(木)、大阪鳥取県人会は、鳥取県関西本部交流室で、14時から「鳥取学出前講座」、16時30分から「役員・幹事会」に続いて、18時から「新春互礼会」を開催し、45名が参加しました。

会は河上総括幹事の司会で、鳥取県関西本部の岩成副本部長に「祝辞」を頂き、上口副会長の音頭で「乾杯」、川島会長が「久々の集まり、大いに歓談しましょう」と挨拶して開幕、11月の「食べ歩き」でお世話になった(株)神戸

クルーザーの南部会長(当会の監事)のスピーチや、会員で落語家の桂笑丸さんのトークに湧くなど、終始和やかに交流の輪が広がっていました。

「令和6年能登半島地震」の被災地へのカンパも行われ、後日大阪鳥取県人会の一般会計からプラスして50千円を石川県に義援金として贈呈しました。

最後に全員で記念写真を撮って、20時に本田副会長の「中締」でお開きとなりました。



年頭所感

生き方の・心の・体の「軸」

大阪鳥取県人会 会長

川島 清春

大阪鳥取県人会会員の皆様、明けましておめでとうございます。

さて、「軸」という言葉に代表されるセンター(体軸)、正中軸と言われるものは、人類と他の動物と一線を画す決定的な装置、武器と考えています。スポーツ中継で「軸がしっかりしている」とか「軸がぶれている」などを最近は何気なく聞き、使いもしていますが、それでは「軸」とはなんのでしょうか? 正に「軸」は広義の「人間の生」に深く関わっています。「軸」が人間にとって大変重要であり、「会」を進めていく上での「根源」と言えます。

物理面からも精神面からも、「中央の軸(正中軸)」が「心

の軸(精神軸)」と「生き方の軸(行動軸)」にいかに関与されるかが大切なことです。

「軸が高い人」は運動量も多く「軸が優れた人」は人間の重みがあります。また「軸」には「垂軸」と「体軸」があり「垂体一致」が人間の身体からの要請です。

トップランナーとそうでないランナーの違いを比較すると「軸」が通っているか否かにあり、優秀なランナーは身体の後ろ側の筋肉が発達して「軸」となり、「軸」を正しく通せば十字靭帯がなくても激しい運動ができます。

また、妊婦の身体は強力な「軸」を持ち、母親のお腹の中で胎児の「軸」が形成されますが、「軸」の通った母親から生まれた子はたくましく、大人が上手に抱くと赤ちゃんの「軸」が育ち、さらに赤ちゃんの背骨をくねくねさせる運動で「軸」が育ちます。赤ちゃんはまさに小さなスーパースターですね。

こうした「軸」への理解をふまえて、私自身「軸のぶれない言動」を、「会」では「軸の通った運営」を推進したいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



辰年を迎えるにあたって

鳥取県関西本部 本部長

高務 裕子

大阪鳥取県人会の皆様、明けましておめでとうございます。

今年は自然の脅威に直面した年明けとなりました。被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。大規模災害時には全国で自治体毎にカウンターパート（連携相手）を調整し支援を行います。鳥取県も、救援物資の提供や避難相談窓口の設置とともに、1月6日から石川県志賀町へ30名強の県職員を派遣し、避難所への支援物資の管理を行っています。そのほか、医療チーム、緊急消防援助隊、災害応急危険度判定士、保健師、感染症対策専門職員、水道関係者など様々な専門職が現地に入っています。志賀町の皆様に寄り添いながら、少しでもお力になればと思います。

さて、去年は鳥取県に縁ある兎年でしたが、今年は辰年。「さすがに今年はネタがないだろう」と思っておられる方。鳥取県の形をよくよくご覧ください。…おや？ なんだか龍に見えませんか…？

年頭メッセージ

2024



ということで、鳥取県HP「とりネット」において「とっとり県」公開中です。コロナ禍から脱却し、飛翔する一年となりますよう、一丸となって取り組んでまいります。

春には、特急「やくも」の新型車両が走り始め、特急「スーパーはくと」も増便されます。「青谷かみじち史跡公園」や大山の下山（しもやま）野営場、鳥取砂丘西側のグランピング施設がオープンします。境港の「水木しげる記念館」もリニューアルオープンします。

秋には、10月19日から22日まで、高齢者のスポーツ・文化の祭典「ねんりんピック」を全市町村で開催します。全国から1万人を超える選手団が来県されますので、「鳥取県にまた来たい」と思っただけのようおもてなししたいと考えています。

鳥取県関西本部も、関西の皆様とのネットワークを大切にしながら、情報発信・観光誘客・販路開拓・企業誘致・関係人口拡大に努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

とっとり ゆかりの店 食べ歩き 神戸港でランチクルージング

第23回「食べ歩き」は、11月11日（土）、神戸クルーズ船「コンチェルト号」に乗船して、神戸港から明石大橋までのクルーズを楽しみながらランチをいただきました。

今回は、㈱神戸クルーザーの南部真知子会長（当会の監事）が参加され、多くのサプライズを提供いただきました。

参加者は11時半に神戸ハーバーランドのモザイク1F「コンチェルト」乗船場に集合して乗船、まずは後部デッキで「ウエルカムドリンク」を頂き、ポートタワーをバックに記念写真を撮りました。



前方の「レストランルーム」に移って12時に出航、快晴に恵まれ、船窓から四国や和歌山の景色を眺めながら「フランス料理」のコースに舌鼓をうちました。ドリンクも飲み放題で「ふるさと談義」も進み「ジャズピアノの生演奏」もあって最高の雰囲気です。

クルーズも終わりに近づいたころ、船首の「操舵室」に案内していただき、船長やクルーの方々に「安全運航のノウハウ」など興味深いお話をうかがいました。

14時30分に下船して解散、様々な感動の余韻に浸りながら帰路につきました。（上口 敦弘 記）



—すべてのお客様に最高のサービスを—

日交 日本交通株式會社

<https://nihonkotsu.co.jp>

《お気軽にお問合わせ下さい》

高速バス TEL 06-6576-1181 E-mail h-bus@nihonkotsu.co.jp

タクシー TEL 0570-07-2525 E-mail taxi.order@nihonkotsu.co.jp

日交トラベル TEL 06-4391-2502 E-mail travel@nihonkotsu.co.jp



大山を歩こう♪

ホテル大山 しろがね
HOTEL DAISEN SHIROGANE

<https://www.hotel-daisen.jp> ホテル大山しろがね 検索

〒689-3318 鳥取県西伯郡大山町大山136-2
TEL 0859-52-2211 E-mail daisen@sakyu-daisen.jp

～大阪・神戸発の日交高速バスと宿泊をセットにしたプランもあります～

◆因幡伯耆の国開運八社巡り 「金持（かもち）神社」「福積神社」「福富神社」「富益神社」「福成神社」「豊榮神社」「樂樂福（ささふく）神社」「福榮神社」と今年の干支・辰年にちなんだ「神崎神社」（琴浦町・天井の龍の彫り物が圧巻）

魅力溢れる内容!

鳥取学 出前講座

多数のご参加を!

「鳥取学出前講座」今後の予定

月日	テーマ	講師
2月15日(木)	鳥取県をサイクリストの聖地へ ～プロジェクト「大山時間」の取組～	鳥取県観光戦略課サイクルツーリズム振興室 室長 長田 洋一氏 鳥取県商工会連合会 西部商工会産業支援センター 所長 澤田 裕一氏
3月21日(木)	地道な活動で地域の活性化を! 「久松山を考える会」の紹介と夏の風物詩となってきた「大文字点灯」の舞台裏	久松山を考える会 事務局 局長 木村 昭彦氏

10月 奥大山江府町の戦略 光島宏美氏



江府町長としては「3,000人の美しい町」(具体的には、安全、安心、健康に暮らせる町。自己実現ができる町、未来に夢が描ける町)を町民の皆さんとともに目指したい。具体的な戦略としては、「移住定住の促進」(基盤整理と魅力づくり)と、「協働のまちづくり」(役場改革)がある。

その中の具体事例として、「奥大山自然塾」(富良野自然塾の分校)を始めた。

奥大山自然塾は、「大自然の中で地球のことを考えてみよう」というもの。その実施プログラムの中から、講師(塾のインストラクター)が、「地球」をテーマにした「プログラム体験」(1mの地球と水、46億年地球の道と人類)を、「クイズ形式」で行なった。地球と水について、改めて考えさせられた。(江府町総務課 プロジェクトマネージャー)

11月 倉田八幡宮の今昔 永江吉邦氏

倉田八幡宮は、JR鳥取駅の南4kmのところにある。鎌倉時代の記録に出てくる古い神社で、鳥取藩主池田家の氏神に定められて以来この地方の信仰を集めてきた。樹齢千年の大イチョウをはじめ約1haの社叢は、国の天然記念物に指定されている。さらにここでは、今も毎月ごとの行事と春秋の例祭が氏子の手によって行われ、麒麟獅子舞、幟武者行列、奴舞などの民俗芸能が伝えられていることに驚かされた。



また、講師は日本の四季の変化が日本人の情緒を育み、自然の全てのものに神が宿るとの感情が各地域の伝承と結び付いて神道が生まれたこと、神社は神を感じ、心を寄せる場所であることなどを説明され、興味深い講演だった。

(倉田八幡宮 禰宜)

12月 いきいきとしたシニアになりたい～取材現場で見た輝く人たち～ 新 貞二氏



日本人の平均寿命は、現在概ね男性81歳、女性87歳だが、日常生活に支障がない「健康寿命」は72歳と75歳に短くなる。一方、地域活動に参加して社会とのつながりを持っている人ほど要介護状態になりにくく、長生きをするという調査結果もある。

講師は、県内各地で社会福祉活動のリーダーとして活躍するシニアの事例を紹介されたが、活動内容は演芸・民謡・絵画・書道・陶芸・民話等々と幅広く、各々の方の多才さとボランティア精神には驚かされた。

その反面、シニアによる活動はやがて誰かが引き継がなければいけないわけであり、少子化の中で次のリーダーを育てていく取り組みが急がれるのではないかと感じた。

(鳥取県社会福祉協議会 シニアバンクコーディネーター)

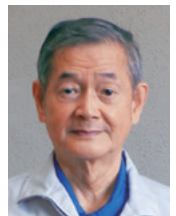
1月 八頭町廃校舎活用でリキュール工場を開設(元船岡中学校) 地元フルーツ+雇用促進+行政支援+販路拡大 保井 喬氏

榑北岡本店は奈良県吉野町の老舗酒造会社だが、鳥取県八頭郡の中学校跡を利用して工場を作り、2019年からリキュールを製造販売している。

リキュールは醸造アルコールに果物の果肉を入れたもので、現在50種類以上の製品があり梨、柿、スイカ、トマトなど地元の特産品が使われ、珍しいところでは蟹や椎茸を入れたものもある。

商品の種類は多いが、販売する企業と顧客のニーズに基づき短期間で開発し、販売後も改良を重ねて売上げを伸ばしてきた。

コロナ禍の時期を乗り越えたあと右肩上がり、従業員の数も増やしているとのこと。年の初めにふさわしく、ほっこりとした気分になった。(株式会社北岡本店 取締役)



第39期の紙上紹介

地域の夢、お客様の夢をかなえる
創造的なベストバンクを目指して

 山陰合同銀行

BARCOS ラウンド型
美しく、豊かに暮らす。

美しく、豊かに暮らす。

ラウンド型

し字型

倉吉から世界へ愛される商品を

0120-574-747

パルコス 検索

◆全国高校ラグビー 花園ラグビー場で開催された第103回全国高校ラグビー大会に鳥取県代表として、倉吉東高校が出場しました。結果は一回戦で、香川・高松北高に3-48で敗れましたが、久々の得点に沸きました。

京阪神東雲会

母校100周年・
支部70周年に60名が集う

関西
地区

同窓会

11月18日(土)大阪キャッスルホテル2
F「千鳥の間」で、令和5年度「京阪神東雲会」
(鳥取東高関西同窓会)の総会・懇親会が開催さ
れました。会場には鳥取や東京からの来賓(6名)
と支部外からの応援参加(7名)を含む60名が集いました。

「総会」は12時15分、中原副会長が開会を宣し、岡田会
長の挨拶「支部70周年を迎えて」、来賓を代表して東雲会
本部の石丸会長の祝辞、鳥取県関西本部 高務本部長の「郷
土ゆかりのイベント紹介」、母校鳥取東高原田校長の「創立
100周年と教育や部活の近況」などのスピーチの後、議事
に入り、「令和4年度会計報告」と「役員改選結果報告」が
なされ、拍手で承認されました。ここで参加者全員で記念
写真を撮って「総会」を終了しました。13時に「懇親会」
がスタート、東京東雲会の林田会長から「東京は来年が70
周年、ともに榮えよう」と「乾杯の音頭」を頂き、郷土の
酒「強力(ごうりき)」で乾杯しました。

ホテル特製の料理と飲み物(飲み放題)を味わいながら、
まずは8つのテーブルごとに「自己紹介」をし、先輩会員



などの「有志のスピーチ」のあと、和やかな交流の輪が会
場に広がり、「近況報告」や「ふるさと談義」の花が咲い
ていました。

最後に恒例の「鳥取〇×クイズ」でおおいに盛り上がり、
南部副会長から「この会は最高、来年も集おう」との「中
締め」を頂き「万歳三唱」「校歌斉唱」をして、15時30分
にお開きとなりました。(副会長 上口 敦弘 記)

倉吉総産関西支部

少数でも楽しい同窓会を開催

11月4日(土)、鳥取県関西本部交流室で、「総
産関西支部」の総会が開催されました。

コロナ禍の終息前の開催でしたが、本部から
安藤謙二会長、母校の米田明万校長が駆けつけ
て頂きました。

校長先生には「総産の近況」についてお話し頂き、
「少子化社会だが生徒数はクリアー出来ているこ
と」「地域に密着した部活を展開、自転車・陸上・
プラスバンドなどが全国大会で頑張っているこ
と」「総産合併(倉吉産業高と倉吉工業高)20周年の記念
式典が11月8日に開かれること」などが報告されました。

安田支部長の司会で、ご来賓の鳥取県関西本部の高務本
部長・倉吉関西事務所の毛利所長・大阪鳥取県人会の川島会
長・鳥取中央育英高関西支部の竹本支部長からご祝辞を頂
いたあと、出席者全員に近況を聞きました。

「警察官や会社員で退職した人」「会社役員や議員を退い
た人」「自治会長や保護司をやっている人」「76歳で山登
りや77歳で野球を続けている人」などで、年配者の参加

が多いのですが、お年を召されてもそれぞれ元気に頑張っ
て生活しておられ、ご健勝を祈りながら、記念写真を撮っ
て、懇親会場に向かいました。

「懇親会」は近くの「土佐清水ワールド」へ移動、土佐
高知の鯉のたたきなどを頂きながら、米田校長や安藤会長
を囲んで和気あいあいと話が弾んでいました。お話の途中
でしたが、41年卒の入江淳さんの「中締め」で会を終了
しました。今後も会は続きます、来年もお誘い合わせのう
え、一人でも多くのご参加を頂きますようお願いいたしま
す。少数でも楽しい同窓会でした。

(支部長 安田 壽昭 記)



あなたへ贈る
「白の一滴、心の一滴」
—酪農家の心を食卓へ—

白バラ牛乳
大山乳業農業協同組合

鳥取県東伯郡琴浦町大字保37-1
http://www.daiyu.or.jp
TEL 0858-52-2211/FAX0858-53-1501

舞昆のころはら
大阪市住之江区東加賀屋 1-3-40
お問合せ TEL:0120-11-5283

「直火仕込製法」により
炊き上げた濃厚な旨さ

大阪で熟成された
道南産真昆布

天然酵母で熟成、
さらにまろやか

赤富士黒舞昆
(高級和紙袋入)

楓の舞

まいこん

町人会

だより

大阪鳥取県人会

若手会員の交流会開催

大阪鳥取県人会では初となる、60代以下のメンバー同士の交流会を開催しました。若手の鳥取県人ということで、『若鳥の会（わかどりのかい）』と命名しました。

若鳥の会1回目は、2023年9月19日（火）に富国生命ビル地下1階「ダ・ソーレ」にて開催し、総勢10名が集うにぎやかな会となりました。初めて顔を合わせる人がほとんどでしたが、地元の話や方言の話で盛り上がり、楽しい会となりました。メンバーの中に9月生まれの方が2名（生駒琢磨さんと朝倉

千里さん）おられたので、サプライズでバースデーケーキをプレゼント！大変喜んでいただけました。

2回目は2024年1月22日（月）肉バル「Buff西中島店」で開催。1回目と同じメンバー5名、新しいメンバー5名の10名が参加しました。同郷同士なので、初めて会う方でも共通の話題があり、すぐに打ち解け合せて大盛況でした。今後は、『若鳥の会』が主体となり、大阪鳥取県人会の会員を増やしていくとともに、鳥取県の魅力発信をしていけるような企画を考えて取り組んでいきたいと考えています！



（大阪鳥取県人会幹事 西谷 由香里 記）

4年ぶりに総会・懇親会を開催



10月21日（土）、中之島フェスティバルタワー「レストラン：ラルゴ」で関西いなば会の総会を4年振りに開催し、川島清春会長をはじめ19人が参加しました。

今回は講演は行わず総会と懇親会のみを行いました。「総会」では令和5年度の予算・事業・役員が決議されました。（事業は鳥取市旅行を計画していましたが参加者少数のため今年度は開催を取り止め、来年度以降改めて旅行実施について検討することとなりました。）また「懇親会」では、フェスティバルタワーから見える堂島川や高層ビル群のパノラマビューを眺めながら、久しぶりに再会した同郷の仲間との近況や故郷の話に花が咲き、楽しい総会となりました。

（鳥取市関西事務所長 坂本 欣生 記）

関西いなば会

関西倉吉中部会

地元のお酒 珍味で乾杯

12月23日（土）13時より、鳥取県関西本部交流室にて、関西・倉吉中部会の講演会・親睦会が開催されました。

今回の「講演会」は、前会長の「福山琢磨と自分史」をテーマに、ご子息の耕治社長に依頼しました。講演の中で、小学生から夜間高校まで新聞作りを続けたこと、「新聞印刷と自分史出版」の会社を起業された経緯などが話されました。

「懇親会」は松田賢一会長が開会を宣し、来賓を代表して鳥取県関西本部の高務本部長と倉吉市経済観光部の谷田部長からそれぞれ「ふるさとゆかりのキャンペーン」などのご紹介をいただきました。参加者37名全員の記念写真を撮った後、福山前会長の「乾杯の音頭」で宴が始まりました。

例年のように田舎から取り寄せた食品「蒲鉾・あごちくわ・コロッケなど」と、当日谷田部長が高速バスでお持ち頂いた珍味「とまり漬け・イグス・ラッキョウ・するめ麩漬

けなど）、お酒は来賓寄贈の地酒「元帥」が並びました。やはり田舎の料理を食べながら「手作り酒場」でワイワイがやがやと集うのが一番ですね。この後「県中部のキャラクターを当てるクイズ」で盛り上がり、さらに一足早いクリスマスとして参加者が持ち寄った「プレゼント交換」を行いました。なごりは尽きぬ中、大阪・神戸鳥取県人会の上口副会長の「中締め」で会は無事終了しました。

（追伸）今年の花見会は中部地区で開催します。詳細は別途ご案内いたしますので奮ってご参加ください。

（幹事長 安田 壽昭 記）



上質な価値を米子の中核に。

クリアホームズ米子駅ザ・レジデンス

好評分譲中

中心市街地エリア
14年ぶりの誕生

名峰大山を望む
全邸・南東向き

新たな賑わいの拠点
JR「米子」駅徒歩4分

事業主 (発主) セントラル総合開発

0120-727-767

クリア米子駅 検索



— 将来への期待が広がる —
JR「米子」駅前再開発エリア



◆全国高校ホッケー ホッケーの第55回全国高校選抜大会は12月27日（水）、東京の大井ホッケー競技場で決勝が行われ、鳥取県勢は男子の八頭が横田（島根）に1-2で敗れましたが、県勢男子として初めて準優勝に輝きました。

多くの皆様のご投稿、有難うございました。
 7月号に同封した「応募はがき」でのご投稿を2分し、10月号と
 本号（新春号）に掲載しました。紙面の交流をお楽しみください。
 ※各項の投稿者名の後の（ ）内は、出身市町村

みんな

◆ 私と母校(同窓会など) ◆

◆30年ほど前のことです。米子西高の図書館司書の方から郵便物が届きました。中には、一冊の古い文庫本が入っていました。添えられた手紙には、路線バス会社の方から「生徒さんの忘れ物です」と届けられたといういきさつが書いてありました。

当時高一の私はバス通学をしていて、片道20分ほどの車内で読書をするのが常でした。本のタイトルは「雨の朝巴里に死す」(F・スコット・フィッツジェラルド)。たまたま本の裏に校名と氏名を走り書きしていたので解ったようです。

卒業して20年以上も経っての懐かしく心温まるお話です。
末永 和子さん(米子市)

◆母校よ！

昨年（令和4年）秋、「羽合中学校の同窓会に来ませんか」と後輩の清水 信正さん（17期生）のお誘いがあった。場所は「ホテルグランピア大阪」。

私（2期生）は、昭和21年に台湾から引き揚げて、橋津国民学校高等科1年に在籍していた。

翌22年、市町村合併と6・3・3制の学制改革が施行された。浅津、長瀬、橋津、宇野の四ヶ村は羽合町となり、羽合中学校が誕生した。校庭も校舎も無く、元の村の教室を借りてのスタートだった。私は中学2年生に編入したが、校舎で勉強できたのは3年生の3学期のみ、なんと縁の薄い中学校生活だったのだらうと思っていたが、同窓会で皆さんの母校愛に触れて心を打たれた。短い期間だったからこそ、その思いは強くなったのだらう。

現在、羽合中学校は、少子化で他校と統合され、名称も無くなったそうである。当時の担任の仲倉先生が、授業時間を割いて校庭の地ならしに参加を勧めてくださいました。「君達が母校の礎（いしずえ）造りに携わったことは、将来きっといい思い出になりますよ」と言われた言葉が今も鮮明に残っている。
田中 洋子さん(湯梨浜町)

◆鳥工紫友会関西支部が発足して4年が過ぎました。会員は23名と少ないですが、毎年1名、2名と増えて

おります。多くの卒業生が京阪神に在住されていますが、規模は求めず、顔と名前が合致するレベルで、徐々に増えた



鳥取の桜：袋川土手

ら良いと考えていますので、お知り合いの鳥工卒業生の方がおられましたら、ご紹介をお願いいたします。母校で青春をすごした時間は少ないですが、同窓会ではタイムスリップして思い出に花が咲きます。

高垣 真治さん(岩美町)

◆私の母校は境港工業（現境港総合技術）です。

20数年前、在校生に話をさせて頂く機会があり母校へ、始業まで時間が有り校内を廻っていると、登校の生徒皆が明るく挨拶をしてくれました。学校（私は三期生）の成長を感じて大変嬉しく思いました。

社会人の第一歩は「あいさつ」からと話をさせて頂きましたが、校歌にある「緑の若樹」が更なる成長をすることと、同窓に幸多かれと祈ります。

足立 安隆さん(境港市)

◆今でもまだ交流の続く我が母校（米子東高校）は、名実ともに素晴らしい学校だと自負しています。

人的交流もさることながら皆さん（OB・OG）の心の中に脈々と米東魂が根付いていると思います。この学校の卒業生であることを誇りに思っています。

東 巧さん(米子市)

◆中学（鳥大附中）昭和35年卒の「傘寿の会」をやろうと呼びかけがあり、10月24日に鳥取市の居酒屋「握りの頂天」に行ってきました。小中9年間一緒に参加者も多く、幼いころの思い出話に花が咲きました。

とりわけバスケ部の3名の話、「鳥取市大会の決勝戦で、タイムアップと同時に放ったシュートが認められ、1点差で逆転優勝した思い出」は圧巻で、皆が一挙に65年前にタイムシフトしていました。
上口 敦弘さん(鳥取市)

地球の恵みを、社会の望みに。
エア・ウォーター・アグリ&フーズ株式会社
 本社 / 〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目13-14
 大山ハムオンラインショッピング ▶ <https://www.daisenham.com>
※大山ハム(株)の事業はエア・ウォーター・アグリ&フーズ(株)に継承されました

スタイリスト、アシスタント、美容師
大募集中!
GOLD HAIR SALON
 心齋橋駅、本町駅から徒歩5分。
 どんなご相談も承り、
 お気軽に通えるヘアサロンです。
 ○営業時間 10:00~20:00
 ○定休日 月曜日
 〒541-0059 大阪市中央区博労町4-6-17 第三丸米ビル507、508
 TEL:06-6121-8797 FAX:06-6121-8798

◆全国高校弓道 弓道の第42回全国高校選抜大会は12月25日（月）、東京武道館で男女団体決勝トーナメントで、鳥取県勢は女子の倉吉西が決勝まで勝ち上がりましたが、岐阜各務野に7-8で敗れ、惜しくも準優勝でした。

の広場

紙面での交流にご参加ください。

前回と同じテーマで「応募はがき」を同封しています。未投稿のかたは是非一度投稿をお願いします。すでに投稿頂いた皆様には、別のテーマでのコメントをお待ちしています。

◆母校名は「日野農林高」から「日野産高」さらには「根雨高」と合併して「日野高」となり、実家の所在地も「日光村」から「江府町」と変わりましたが、母校には父、叔父、叔母と4人が通いました。

昨年10月に「日野高校」の関西在住者の同窓会をやりましたが、参加した校長先生の話では在校生が40名とか、以前はいつも200人以上だったので、いささか寂しい思いがしました。**亀田 順さん (江府町)**

イベントがあり、酒好きなシニア大学ONCC(大阪府北部コミュニティカレッジ)の「醸造を楽しむ科」で学んだ老々男女が楽しみました。



鳥取の桜：打吹公園

鳥取からは「千代むすび」と「鷹勇(たかいさみ)」が出演、ブースに友人を引き連れて宣伝して来ました。美味しい故郷の銘酒を味わい至福のひとつときを過ごしました。

石塚 美恵子さん (米子市)

◆ 私と関西(近況など) ◆

◆健康の継続を図るため

- ・ある時から、地球一周(約四万キロメートル) 走破にトライしている
- ・年間を通して、ピン球を追い掛ける
- ・さらに、テレビ観戦をするなど、スポーツを楽しんでいます。

盛山 嘉久さん (琴浦町)

◆私の健康法は、毎朝20分の自己流の体操と、目標7千歩のウォーキングです。

体操は、主な関節部を動かしてリンパの流れをよくするもので、20年以上続けており、さぼると日常の動作にぎこちなさを感じます。



鳥取の桜：鹿野城跡

ウォーキングは、住宅地の周りの起伏のある道を選び、4~5km歩きます。

残念ながら持病とは縁が切れませんが、入院や手術をすることなく日々を過ごせているのは、この二つのお陰だと思っています。

濱田 康男さん (米子市)

◆7月9日、「SAKESpring2023 in 京都ミヤコメッセ」に行ってきた。ここで全国有数の酒蔵酒店が集う

◆ 私と鳥取(思い出など) ◆

◆美味しいもん

「塩サバ」(酒の津仕込み)の右に出るものはありません。薄めた(希釈した)食酢をかけて頂くとさらにさっぱりと美味です。「子持ちの本ガレイ」の煮つけもいいですね。

南部 真知子さん (鳥取市)

◆砂丘を見たのが初めてで、びっくりしました。(30代後半の頃)

前田 千恵子さん (秋田市)

◆コメントなし

谷口 睦子さん (鳥取市)

太田 忠義さん (鳥取市)

◆鳥取から

前略「大阪鳥取県人会報」(第106号)拝受、拝読しました。1面の集いの記事から始まって、興味深い記事が続き、楽しく拝読しました。

台風被害のお見舞い金ありがたいことです。

郷里のことを大切に思ってくださいる方々の存在は、じわじわと人口減の進む鳥取にとって、心強いものがあります。一先ず、拝受のお礼まで。

伊藤 康さん (鳥取県立公文書館 専門員)

米子市 皆生温泉

2023年10月リニューアルオープン

わんちゃんとお泊まる温泉宿



お部屋でも、お食事会場でもずーっと一緒



愛犬もいっしょに里帰りはいかがですか?

- 雨の日も安心! 屋内ドッグラン完備
- 屋上貸切露天風呂にはわんちゃん専用の浴槽も

ご予約・お問い合わせは **松涛園 大阪営業所** Tel 06-6376-2633
大阪市北区本庄東1-6-21 ブリージェ天六ビル7F 営業時間 9:00~17:50 日・祝日定休

宇宙一甘いイチジク 体験農場



農場HP noujyounao.web.fc2.com
営業時間 AM 9時~PM 3時(時間相談可)
〒689-2313 鳥取県東伯郡琴浦町杉下723
連絡先(問合せはメールか電話で) noujyounao@yahoo.co.jp 080-3055-4830

おねがい 鳥取県下各高校の関西地区同窓会や地域の交流会、仲間の集まりなどの情報をお寄せください。

◆記入事項：会合名・開催日時と場所・参加者・会合内容や話題・寄稿者名 ◆原稿400字程度・記念の写真添付

■リーベルホテル「鳥取県フェア2024」開催中

リーベルホテル アット ユニバーサル・スタジオ・ジャパン内レストラン「Cafe & Bar LIBER」では、鳥取和牛をはじめとした県食材をふんだんに使用したフェアを開催しています。

期間 令和6年3月31日(日)まで
場所 JR桜島駅すぐ(大阪市此花区) ランチ(テイクアウト)

鳥取和牛のローストビーフ丼、鳥取和牛のスパイスカレー、鳥取和牛のビーフハンバーグサンドウィッチ&ポテトフライディナー

鳥取和牛のしゃぶしゃぶ、鳥取和牛のサーロインステーキ、鳥取和牛をメインとした県産食材を使用したスペシャルコース
ホームページ <https://hotel-liber.jp/restaurant/liber/>

■今年は辰年。とっとリユウ県！

鳥取県の形は龍そっくり！
白うさぎ年は終わりましたが、辰年も鳥取県が盛り上がること間違いなし！

そこから生まれた「とっとリユウ」で今年も推していきます！！

鳥取県内には、日本一長いとされる龍の彫刻が庄巻の神崎神社をはじめ、龍の言い伝えが残る絶景スポットや龍の名前が入っ

関西本部だより

た人気店などがあります。
辰年にちなんだスポットを巡ればご利益があるかも!?

■青谷かみじち史跡公園が今春オープン

日本海の交易の拠点として栄えた弥生時代の港湾都市、国史跡青谷上寺地遺跡。遺跡からは、人骨や暮らしの道具などが抜群の保存状態で出土し、1,353点が国の重要文化財に指定されています。

それらを見て、感じて、楽しむ展示施設が、3月24日、オープンします。

■水木しげる記念館がリニューアルオープン！

漫画家・水木しげる先生の人生と作品世界、妖怪の世界が展示や映像で紹介される記念館が、4月にリニューアルオープン予定です。

水木しげる先生が制作した漫画の原画を展示するスペースや、水木しげる先生が左腕を失った南太平洋の激戦地、パプアニューギニアのラバウルでの戦争体験を通して、平和学習ができる展示も新たに整備され、水木しげる先生の人生を追

体験しながら境港・妖怪・戦争など多様なテーマについて学ぶことができる施設になります。

■ヤマタ鳥取砂丘ステーションが4月オープン

鳥取砂丘西側に、グランピング施設やフリーサイトキャンプ場、ゲストハウス機能を持たせた管理棟を一体整備し、新たにヤマタ鳥取砂丘ステーション(鳥取砂丘西側エリア滞在型観光施設)として4月にオープン予定です。

■特急やくも号に新型車両が導入されます！

特急やくも号(岡山～米子～出雲市)に約40年ぶりとなる新型車両(273系)が、4月6日から、順次導入されることが決定しました。

家族連れなどグループ利用を想定した座席の設定や国内初の「車上型の制御付自然振り子」により乗り心地も改善されます。

■特急「やくも」と「スーパーはくと」が増便されます

今春3月のダイヤ改正で「やくも」と「スーパーはくと」が増便されます。

「やくも」は平日に3往復増便され、コロナ禍前と同じ15往復態勢に戻るほか、岡山駅での新幹線の乗り換え時間が改善され、新大阪～米子間の移動が平均6分短縮されます。

「スーパーはくと」は臨時列車として1往復増発し、毎日8往復の運行となります。一方で、京都を発着するダイヤが見直され、改正後は朝と夜の2往復を除いて大阪発着となります。

● ゴルフ同好会だより ●



第40回大阪鳥取県人会「秋季ゴルフコンペ」は、10月11日(水)に「宝塚高原ゴルフクラブ」にて12名で開催されました。(ダブルペリア方式)

常勝・今井達見さんを押さえて、女性の活躍を目指す日本を牽引するように、岩高純子さんがグロス92で優勝されました。賞品ならびに参加賞は鳥取県産米の星空舞、神兎、ヘイセイの飛魚だし、ラッキョウ漬け等の鳥取尽くしをお持ち帰りいただきました。



○成績(敬称略) 優勝 岩高純子 準優勝 今井達見 3位 中島善衛

次回の「第41回春季コンペ」は5月23日(木)「宝塚高原ゴルフクラ」で開催します。初参加したい方、昨年の春季、秋季コンペで案内を貰っていない方は、下記携帯宛に早めの申し込みをお願いします。

(ゴルフ同好会幹事代行 高塚 徹 記 TEL 080-3036-1471)

編集後記

元旦に発生した「能登半島地震」に心を痛めながらの編集活動でしたが、多くの会員の皆様のご寄稿・ご尽力を頂き、本号(新春号)も8面編成で発行することができました。今後も魅力ある県人会活動を発信したいと思います。皆様には変わらぬご支援をお願いします。

会員動向

現在の会員数286名(うち夫婦会員33組)

○新入会員(敬称略)

- ①小林 進(吹田市)
- ②天野 八重子(西宮市)
- ③奥田 迦侑(鳥取県大山町)
- ④池田 順治(豊中市)
- ⑤三浦 雄一郎(東大阪市)
- ⑥増井 早知峰(宇陀市)
- ⑦増井 小綾(宇陀市)
- ⑧小浜 千年雄(茨木市)

○退会(敬称略)

- 青戸 憲司、森田 俊郎、秋山 克憲、竹迫 泰弘

○お悔み(敬称略)

- ①田井 光恵(22年3月)



日本遺産認定

日本海の風が生んだ絶景と秘境 幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地 「因幡・但馬」

「麒麟のまち」情報発信拠点

鳥取県東部・兵庫北部エリアの料理と地酒を楽しめる店舗です。地元ならではの魅力的な商品も購入できます。ぜひお立ち寄りください。

大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワーB1 TEL: 06-6202-5335 <https://kirinomachi-osaka.jp>

